

あふれる情報を見極めるためには

とかく、わかりやすさが求められる現代社会。複雑な情報や、今さら人に聞けないニュース等を、誰にでもわかりやすく解説してくれる池上彰さんがテレビでも出版界でもひっぱりだこです。池上さんはNHKの出身で、「週刊こどもニュース」の初代お父さん役として、印象に残っている方も多いのではないのでしょうか。こどもたちに対して、丁寧にニュースを解説してきたノウハウが、今、万人に受け入れられているようです。出版される本は軒並みベストセラーとなり、中でも『伝える力』は2007年の発行であるにも関わらず、現在また売上げを伸ばしています。

しかし、わかりやすさばかりを追求するということは、私たちが課題に直面した時に「考える」という行為を疎かにしてしまう要因にならないのでしょうか。安易に「わかりやすい」というブームに飛びつくだけではなく、それらに疑問を持ったり、取捨選択したりすることも大切な力です。氾濫する大量の情報をいかに的確に捉えるか、それが大事な社会になっているように感じます。

問題を解決する手段をいくつも持っている事が、この煩雑な社会を巧みに生き抜く術かもしれません。池上さんをはじめとする解説者の見解も、インターネットも、そして図書館も、問題の種類によって選ぶ解決の手段と位置づけることができれば、それぞれの存在価値を認識して、より適切に活用することができるとでしょう。



『伝える力』
池上 彰/著
PHP 研究所
J336.4 イ



『理解する技術』
藤沢 晃治/著
PHP 研究所
002.7 フ



『情報の選び方・使い方1』
—情報ってなんだろう—
中村 司/監修
こどもくらぶ/編
ポプラ社
三和・日見公民館所蔵

「伝える」ことを仕事にしてきた著者が、「話す」「書く」「聞く」の3つの能力の磨き方・高め方を紹介する。

氾濫する情報を効率的に整理し、理解するための知的情報術は、現代社会に不可欠である。

小中学生向けに、様々なメディアの特徴や問題点、情報を受け取る側の注意点などを分かりやすく解説。

10月

日	月	火	水	木	金	土
・	・	・			1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

※ 毎週火曜日は休館日です
※ 開館時間 10:00~20:00



じゃあ、読もう。

10月7日からの3日間…

長崎くんちが始まります！



2010年の踊町と出し物

踊町	出し物
銅座町	傘鉾・南蛮船
八坂町	傘鉾・川船
東濱町	傘鉾・竜宮船
築町	傘鉾・御座船・本踊
馬町	傘鉾・本踊
籠町	龍踊

その年ごとに奉納するための踊りを披露する町を踊町といいます。当番は7年に1度回ってきます。

今年の踊町は上記のとおりです。今年は大河ドラマ「龍馬伝」にちなみ、籠町が龍踊を特別奉納します。

ところで、「傘鉾」は踊町になくはない、大事な役割を担っていることをご存知でしょうか？先頭に立つ「傘鉾」は「私たちは〇〇町です」ということを示す、町のプラカードのような存在で、町ごとに様々な趣向を凝らした装飾が施されているのです。

「長崎くんちDVD上映会」を開催します！

長崎くんちが行われている期間中、長崎市立図書館で「長崎くんち DVD 上映会」を開催します。今では見られない貴重な出し物の映像もご覧いただけます。期間中は出入り自由ですので、ぜひご来館下さい！

上映DVD：「決定版！すべて魅せます ザ・長崎くんち」
(発売元：NBC長崎放送)

日時：10月7日(木)・8日(金) 10:00~19:00

場所：長崎市立図書館 多目的ホール

※参加費・申込みは不要です。

おくんちのことをもっと知りたくなったら…

長崎市立図書館では、長崎くんちに関する資料を“2階地域資料”コーナーに取り揃えてあります。



例えば、こんな資料があります



長崎くんちの栞
丹羽 漢吉 / 執筆
山下 誠 / 監修
長崎伝統芸能振興会
地域資料 N386.1 ナ

通称「しおり」と呼ばれているこの本には、長崎くんちの歴史や用語が分かりやすく解説されています。おくんちを学ぶのに最適な1冊です！

「長崎くんちパスファインダー」が完成しました！

長崎市立図書館では「長崎くんちパスファインダー 長崎くんちを繙く道標」を作成しました。

パスファインダーとは、あるテーマに関する資料や、情報の探し方・調べ方を紹介したものをいいます。

今回は「長崎くんち」のことをより知ってもらうために、本やインターネット、データベース（「日本歴史地名大系」）での探し方や、長崎市内の施設案内、ホームページの紹介も加えています。市立図書館2階のカウンター前に設置していますので、手にとってみてください。また、長崎くんちDVD上映会でも配布いたします。

人を幸せな気持ちにしてくれる美味しい料理

私は食べるのが大好きです。美味しいものを食べると、とても幸せな気持ちになります。中でも、私が一番幸せだなぁと感じる時は、大好きな人に作ってもらったお菓子やお菓子を食べる時です。誰かの為に、腕を振るって料理を作る時、食べてくれる人に喜んでもらえるように愛情を込めて作りますよね。そんな愛情がそそがれている料理をいただくと、心がぽかぽか温かくなります。食べる人を幸せな気持ちにしてくれる愛情がこもった美味しい料理が出てくる本を3冊紹介します。

1冊目は『面白南極料理人』です。生きものや細菌さえも生きる事が出来ないマイナス60度という厳しい南極の寒さの中で、日本で生活していた時の事や家族を懐かしみながら、過酷な仕事に取り組んでいる隊員達を誰よりも理解し見守っている調理係は、心を込めた美味しいご飯を毎日作ります。隊員達は、それが何よりの楽しみなのです。美味しいご飯が人を元気にしてくれる物語です。

2冊目は『食堂かたつむり』です。食べる人だけでなく、その料理に使われている食材一つ一つに対してもいたわりの心をそそぎ、愛情を持って、丁寧に作られた料理をふるまう食堂かたつむり。生きものの大切さを再確認することで、美味しい料理がより美味しくなる物語です。

3冊目は『ぼくとじいちゃんのハンバーグ』です。ハンバーグが大好きなぼくと、ハンバーグを食べたことも見たこともないじいちゃんと初めて作るスペシャルハンバーグは2人の愛情が合わさってとても美味しそうです。読むとハンバーグが作りたくなる絵本です。

(司書 I)



『面白南極料理人』

西村 淳 / 著
新潮社
文庫 B297.9 ニ



『食堂かたつむり』

小川 糸 / 著
ポプラ社
日本現代 F913.6 オガ



『ぼくとじいちゃんのハンバーグ』

藤本 四郎 / 絵
フレーベル館
日本絵本 E フ

名人の食卓

落語には、蕎麦が出てくる噺がたくさんあります。それらを聞くことで、江戸に生きた人々が日常的に蕎麦を食べていたことを知ることができます。噺家もまた蕎麦にこだわる人が多いとか。

「昭和の大名人」といわれた五代目古今亭志ん生も例外ではありません。『志ん生の食卓』では、一番身近で食卓を共にした娘ならではの視点で、父・志ん生の愛した味や風情が語られています。大酒飲みで破天荒でスリリング。志ん生落語そのものだった生き方。いかもの食いかと思いきや、その食卓は素朴で味わい深いものでした。それは本当においしそうで、おかしくて、やっぱり「粋」で。生粋の江戸っ子の姿が貫かれているのです。

つづいて2冊目のメニューは、日本でも親しみのある数々の西洋料理のルーツをさぐる本です。マカロンやカルパッチョはどんなふうにして考案されたのでしょうか。『料理人たちの饗宴』に収められている30品目の逸話や誕生の背景にあるドラマは、食卓をよりいっそうグルメなものにしてくれます。料理はまさに人間の知恵と好奇心の結晶。こうしている瞬間にもあらゆる食卓で新しい物語が生まれていることは想像するだけでも楽しいものです。

秋が来ました。数あるグルメな本に潜むとおきの味に、舌鼓みを打ってはいかがでしょうか。(司書 H)



『志ん生の食卓』

美濃部 美津子 / 著
アスペクト
趣味娯楽 H779.1 ミ



『料理人たちの饗宴』

桜沢 琢海 / 著
河出書房新社
2階一般 383.8 サ

ボランティアの紹介

昨年度に引き続き、2010年度も市民の皆さまに、ボランティアとして資料整理やクリッピング作業等をお手伝いしてもらい、図書館の運営にご協力いただいています。



※ボランティアの方は、名札をつけています。

自動貸出機をご利用下さい

自動貸出機をご利用になったことはありますか？
簡単な操作でご自分で本を借りることが出来ます。
カウンターが混んでいる時など、とても便利なので、ぜひご利用下さい。利用手順を掲示していますが、わかりにくい方はスタッフに声をかけていただければ、お手伝いします。

なお、CDやDVDのご利用、継続貸出、延滞資料がある場合などは利用できませんので、カウンターでの手続きをお願いします。

図書館ラジオ

9月のテーマ

日常に潜むミステリー

『悪いことはしていない』 永井 するみ/著
毎日新聞社



憧れの上司にスカウトされてベンチャー企業に転職した主人公・穂波は、親友の失踪、ストーカー…と、不可解な事件に次々と巻き込まれていく…。(F913.6 ナガ)

『イニシエーション・ラブ』 乾 くるみ/著
文藝春秋



時に甘く、時にほろ苦い青春小説と思いきや、最後に驚愕の展開…。
「必ず二回読みたくなる」と絶賛された傑作ミステリー。
(B913.6 イヌ)

※図書館ラジオは、毎月第2金曜日午後2時から、長崎シティFM(81.3MHz)「ウィークエンドパライズ 813」内の「ウィークエンドライブラリー」で放送中です!

予約ランキング

順位	書名	著者	出版社	予約数
1	夜行観覧車	湊 かなえ	双葉社	413
2	プラチナデータ	東野 圭吾	幻冬舎	349
3	小暮写真館	宮部 みゆき	講談社	305
4	1Q84 BOOK3	村上 春樹	新潮社	204
5	天地明察	冲方 丁	角川書店	189
6	1Q84 BOOK1	村上 春樹	新潮社	184
7	あんじゅう	宮部みゆき	中央公論新社	182
8	母	姜尚中	集英社	160
9	カッコウの卵は誰のもの	東野 圭吾	光文社	158
10	小さいうち	中島京子	文藝春秋	157

※ランキングは9月15日現在のものです。

※予約が集中している本は数ヶ月お待たせすることがあります。予めご了承下さい。

